

【12月に予定されているJPWとのレース共同開催について】

・レース海面についての協議

様々なケースを想定して、今後決めていく。

※同じ海面での開催や吹く時間が少なかった時など

・運営について

石井理事が窓口となり、JPWの岡田会長と今後話を進めていく。

最低限の人員を確保することなど早急に計画を出す。

・共同開催など、今後のJPWとの協力について

昨日行った(横浜でのJPWとのミーティング)ミーティングについての内容説明

メディア(WINDSURFER誌・池野谷さん、HIWIND・大塚さん)を交えて、NWAとJPWと学連などを集めて対談を行ってはどうかという意見。

目的→今後のNWAの活動方針などをより多くの人に知ってもらうため。

・野口理事が行っている学連イベントについて

今後、NWA石原会長とJPW岡田会長、学連の会長などを含めてミーティングを行ったらどうかという意見が出た。

学連の選手達にいかに関後ウインドサーフィンを長く、楽しんでもらえるか議論。

一部のショップさんが行っている学生を対象にしたイベントについて議論。

11月23日に菊川ビーチにて行う、全日本アマチュア予選と共同開催される学連のイベントについて話し合った。調整済み。野口理事をディレクターとし、今後内容を詰める。

・検定導入についての件について

昨日行った検定試験導入に関するミーティングの内容説明。

予算について議論。今期の予算の中に作業に必要とされる予算を組み込む。

インストラクションの冊子とDVDを目標としては今年度11月までに用意する。

ウェブ独自の検定試験についても検討。

NWAのサポートショップとの協力についても議論を行った。

・来期の予算の決定について

来期の大会スケジュールについて議論。おおまかな予定を組んだ。

2月 鹿児島 WAVE 50万円(予算別枠開催)
3月 御前崎 WAVE 50万円
5月 本栖湖 FREESTYLE 30万
9月 千葉 WAVE 50万円
12月 御前崎 FREESTYLE 30万円
12月 御前崎 WAVE 年間最終戦 100万円
翌年1月 沖縄 FREESTYLE 年間最終戦 50万円(予算別枠開催)

賞金合計金額：年間260万円 石原会長が大会に掛かる予算組みを7月中に行う。
地方の大会に関する予算について議論。最低限、赤字が出ないようにする。
しかし、地方のイベントを重視し、経費などを調整してなるべく多く開催できるようにする方針。

・NWA 地方予選について

吹かない時にプロ選手のクリニックを行うなどの意見が出た。しかし、問題もあるので、今後慎重に検討が必要。

各大会のディレクター(現在、NWA では各大会にディレクターを任命し、ディレクターが責任をもって、大会の運営を行っている)が責任をもって、近隣のショップさんやお客さまに参加を呼びかける。

・NWA ホームページの SEO 対策について

今後、関係各所に確認の上、導入を検討。

・NWA の名称変更について

具体案：NWA(ニッポン・ウインドサーフィン・アソシエーション)※仮名

映画“LIFE”の賞状などの作成予定がある関係上、早急にNWAの名称変更を行う。

底辺拡大、検定、カテゴリーを越えた活動などを目的とし、会員の皆さんに意見を求める変更後、雑誌&ホームページなど説明する

・エコ活動について

11月に浜松にてタイサガキを作る為のイベントを行う予定。11月4日(予定)

・台湾での大会について

10月の最終週を予定。一般の参加者とのツアーも予定。